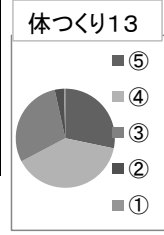
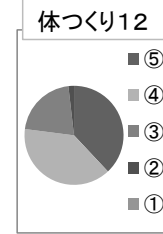
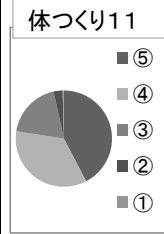
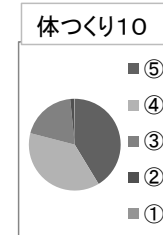
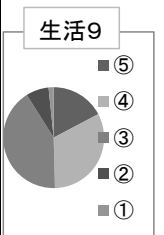
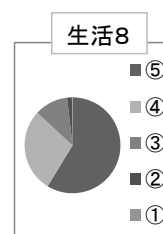
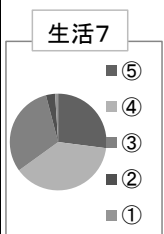
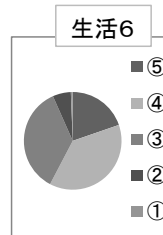
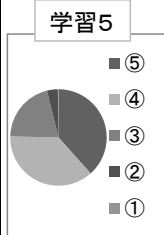
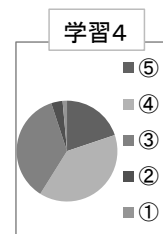
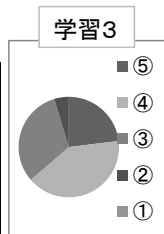
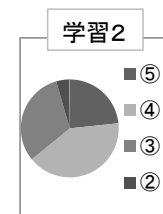
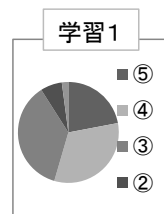


平成22年度 学校評価の集計結果について

鹿ノ台小学校
校長 井岡 弘人

学校評価のアンケートにお答えいただき、誠にありがとうございました。皆様方より返送いただいたアンケートの集計結果をお知らせします。この結果をもとに今年度の鹿ノ台小学校の教育について反省をするとともに、次年度の取り組みにつなげていきたいと思ひます。

		あてはまる ⑤	少しあて はまる ④	ふつう ③	あまりあて はまらない ②	あてはま らない ①
学習1	新しい教育内容に合わせた授業(算数や理科の内容増加、外国語活動の開始等)が、なされている。	22%	32%	36%	7%	2%
学習2	基本の学習を大切に、基礎的な知識や技能が身につけられるようにしている。	23%	41%	31%	4%	0%
学習3	必要に応じてグループ活動や話し合い活動などの形を取り入れ、自分の考えを持ち、達成しようとする力を育てている。	23%	41%	32%	5%	0%
学習4	視聴覚機器を活用したり、体験活動を取り入れたりして、子どもたちが主体的に活動し、楽しく学習ができるように考えている。	20%	39%	36%	4%	1%
学習5	お話し会や図書時間を設け、朝の読書時間、十月の読書月間の取り組みなど、発達に応じた読書活動が計画されている。	38%	37%	21%	4%	0%
生活6	食べ物のほたらきや食材の話をして、望ましい食習慣をつけるため、食育に力を入れている。	20%	38%	36%	6%	1%
生活7	学校の約束を守りながら、安全で快適な学校生活が送れるように生活の指導をしている。	27%	38%	31%	3%	1%
生活8	毎月、下校時刻をお知らせし、学年にあわせて下校後のパトロールをして、子どもたちの安全見守り活動に力を入れている。	59%	28%	11%	2%	0%
生活9	いやなことや困ったことを出し合えるクラス作りを進め、人権を大切にする仲間づくりに取り組んでいる。	17%	32%	41%	7%	2%
体づくり10	一年を通して緑のあふれる学校づくりを進め、子どもたちが元気いっぱい活動できる環境をつくりあげようとしている。	41%	38%	19%	1%	0%
体づくり11	1ヶ月間かけ足を続けたり、運動会の練習を効率的に実施したりして、体力の増進を目指した取り組みを進めている。	42%	35%	19%	3%	0%
体づくり12	全校たてわりの「のびのび班」を編成し、全校集会や他の学年との交流を通して、楽しく遊べる活動を進めている。	38%	39%	21%	2%	0%
体づくり13	体重測定の前に季節に合わせた健康の話をしたり、日常的に手洗い・うがいをすすめたりして、健康に気を付けようとする態度を育成している。	28%	39%	29%	3%	0%



学校評価のアンケートは、昨年度から「学習」「生活」「体づくり」の3つの分野に分けてお聞きする形をとっています。今年度も細かな変更はありましたが、ほぼ同じ形で実施しました。⑤と④は肯定的評価、②と①は否定的評価ととらえて教育活動全体を見直し、子どもたちが明るく元気に活動できる学校を作り上げていきたいと思ひます。そのため、来年度は、具体的な取り組みを年度初めに明らかにし、保護者の皆様に1年間を通じて学校教育に対し関心を持っていただきたいと考えております。よりよい学校にするために尽力するとともに、学校が目指す方向をよりわかっていたいただく努力をしていきますのでご支援、ご協力をよろしくお願いいたひします。

学習について

○「学習1」について
今年度から、3年生から6年生までは、新学習指導要領に基づく時間割でスタートし、理科・算数を中心に授業時間が増えています。来年度からは、1・2年生で国語が週に1時間(45分単位)増えて全面実施となります。そして、外国語活動として今年度は英語の学習を3・4年生で年に12時間、5・6年生で年に25時間していますが、来年度は5・6年生で年に35時間(毎週1時間)の授業が始まります。また、3年生から6年生まで総合的な学習として、年に10時間の「情報」学習をしています。今後も各学年が取り組んでいる教育内容については学年日より等でお知らせしていきたいと思ひます。

○「学習3」について

今年度の研修主題の中で、自らの思いを伝えあう自己表現力の育成をテーマとし、各学年で研究授業による研修(内3つの学年は指導主事等招聘)を行い、授業力の向上を図りました。また、授業の中で自分の考えやグループで話し合ったことをみんなの前で発表することにより表現する力を育てるとともに、相手の思いや考えを素直に聞く土壌づくりにも努めてきました。今後も教科学習に限らずあらゆる活動場面で取り組んでいきたいと思ひます。

○「学習4」について

今回体験活動だけでなく、視聴覚機器の活用を項目に加えしました。「情報」学習と関連しながら、高学年では社会科や委員会の発表でのパソコンやプロジェクターの活用が増えるとともに、外国語活動の授業の中では電子黒板を使い、子どもたちによりやすい授業づくりをしています。また、体験活動に関しては、今年度も「伝える力」をのばすことに力を入れ、どの学年もみんなの前で発表する機会を増やしています。そして、特別支援教育支援員・図書館司書・イングリッシュサポーター、理科支援や環境整備・世代間交流等の様々なスクールボランティアやゲストティーチャーの力を借りて、きめ細かな対応がとれるよう、今後とも改善、努力をしていきたいと考えています。

生活について

○「生活6」について
早寝早起き朝ごはんとともに、給食を中心とする食育に力を入れ、今年度2回目の学校保健委員会も食育を中心とした内容でした。給食センターの栄養教諭による授業も例年の1年生だけでなく今年度からは4年生でも実施するとともにその時の教材を他学年でも活用しました。食べ物の役割や重要性に気づかせて自発的においしく食べようとする態度を育むものです。ご家庭に配布する献立表のほか、給食委員会による昇降口前の食育関連の掲示や月目標の設定、給食時の校内放送での啓発等を行いました。家庭との連携・協力を深めながら今後も継続して行っていきます。

○「生活7」について

安全で快適な学校生活をするために、生徒指導部で「みんなで使うものを大切にしよう」「学校や学校の周辺を美しくしよう」等の月目標を決めて指導していますが、今年度は特に「あいさつ」と「廊下歩行」を重点として取り組んでいます。コミュニケーションの基本であるあいさつを、友達づくりのきっかけにしたり、立哨していただいている地域の方々への感謝へつなげたいと思ひます。また、廊下の右側を歩くことは当たり前のことですが、お互いにルールを守って安全を図ることは、横断歩道を渡ることにもつながる大切なことです。今後も粘り強く指導していきます。

○「生活9」について

今年度「いじめのない仲間づくり」をより積極的に進めることを目指して「人権を大切にする仲間づくり」を目標としました。例年と変わらず①と②を合わせて10%近くを占めています。この結果を真摯に受け止め、どの子もいやなことや困ったことを言えて、自分の居場所のある学級を作り上げるために、お互いに言葉を掛け合ったり一緒に遊ぶことを奨励するとともに、自他を尊重し違いを認め合う取り組みを根気強く進めていきます。

体づくりについて

○「体づくり13」について
病気の予防については日常的に「手洗い・うがい」をすすめ、流行の拡大を防ぐ努力をしました。また、体重測定の前には、クラスごとに毎回、話題を変えて自分の心身に関心を持ち、自分の力で健康を維持していこうとする態度を育てています。また、健康委員会が中心となって発表による啓発活動や保健室だよりによって時期を得た情報をお知らせするとともに、各家庭と連携を密に取っていきたく思ひます。

